

体力づくり国民会議議長賞受賞

元気高齢者の育成を目指す

2月1日に徳島県で開催された「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2019」において、南関町が体力づくり国民会議議長賞を受賞し、佐藤町長が授与式に出席しました。

これは、地域や職場における保健・栄養の改善及びスポーツ・レクリエーションの普及運動(体力づくり運動)を推進し、顕著な成果を上げている組織の表彰で、県内では10年ぶりの受賞。

本年度は、文部科学大臣賞が3組織と体力づくり国民会議議長賞が7組織の10組織となっています。



それぞれの夢にむかって

南関中学校卒業式

南関中学校(樹本龍次校長)で3月9日、第33回卒業式が行われました。卒業生62人は、今までの思い出を胸に式に挑みました。

式では、樹本校長が3年生一人ひとりに卒業証書を手渡しました。卒業生を代表し、長谷川璃翔君(相谷)は「今まで、当たり前のように隣にいた仲間と離れるのはまだ実感がわかない。これからは、自分の道を進み、恩返しができるよう立派な大人になりたい」と、力強く語りました。

式の終了後、3年生の先生に卒業生代表からメッセージとともに花束が贈られました。

卒業生たちは、保護者、恩師や在校生などに祝福されながら、希望を胸に旅立ちました。



卒業証書を授与される卒業生

桃の節句を満喫

南関御茶屋跡でひなまつりイベント



南関御茶屋跡では、2月から3月末まで毎年恒例の「ひなまつり」イベントを開催し、ひな人形や色とりどりのさげもんなどを展示しました。

展示されているひな人形やさげもんなどは町民から寄せられたもので、ボランティアグループ南関宿場町伝楽人が毎年大切に飾り付けています。

会場には七段飾りのひな人形やカラフルなさげもん、まりなどが並び、訪れた人は、伝楽人がたてた抹茶を味わいながら、春の雰囲気を楽しんでいました。

小学校生活の思い出を込めて

町内小学6年生が作陶体験



個性あふれる作品を制作する児童

町内小学校の6年生58人は、町内5つの窯元指導の下、小学校生活最後の卒業記念製作として手びねりによる作陶体験に挑みました。

これは、南関町まつり実行委員会(雪野栄二実行委員長)が、小学6年生を対象に、陶芸を通して自由な想像力を発揮する場を提供する目的として開催。児童たちはプロの技を教わりながら、自分で思い描いた作品に思いを込め、集中して作りあげていました。児童たちの希望の色で着色され完成した個性豊かな作品は、3月2日、3日に開催された陶器・梅まつりで行われた「子ども陶芸展」で展示しました。

春の香りただよう商店街

関の初市・南関100円商店街

3月3、4日の両日、毎年恒例の「関の初市」(主催:南関町商工会南関支部)が行われ、柑橘類や梅の花が爽やかに香る中、苗木や雑貨、食品など多くの露店が立ち並び、まちの駅「ゆた〜と」前では餅つきが行われ、買い物客の注目を集めていました。

また、3日には、南関100円商店街(主催:南関100円商店街実行委員会)とフリーマーケットも同時開催されました。

100円商店街は関町商店街からビッグオークで行われ、36の商店などが参加。南関町ボランティア連絡協議会(尾崎由美会長)も出店し、スタンプラリーの参加者には花苗のプレゼントもありました。

南関100円商店街実行委員会の花見洋昭実行委員長は「今年は梅まつりと重なり出店数が少ないけど、シャトルバスを利用しているお客さんが流れてきてくれてよかった」と感想を述べました。

古くからの言い伝えでは、初市の風に当たると健康になり、金物を買うとその年はお金が貯まるといわれています。来場者たちは春の訪れを感じながら買い物を楽しんでいました。



▲苗木などを選ぶ来場者たち



▲1日の野菜摂取量350gを体験している様子

佐藤町長が第11回B&G 全国サミットに登壇

誰もが輝ける未来を!

～オリンピック・パラリンピックへ向けた自治体事例から学ぶ～

第11回B&G全国サミットが1月22日に東京都の笹川記念会館で開催されました。

全国各市町村長224名をはじめ、800名を超える参加の中、「地域のパラスリートや体験会を通じて共生社会の実現」をテーマとして佐藤町長が事例発表を行いました。

「全国サミットで南関町の取組を発表できたことはよかったですと思います。これからも、いろんな分野での取り組みを発表し、全国の方に南関町のことを知ってほしいと思います」と感想を述べました。

今後は、海洋センターを拠点とし、身障者協議会などの各組織との連携・相談体制の確立や生涯スポーツ理解のための教室などを進めていきます。



オリンピック・パラリンピック・ ムーブメント全国展開

オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業は、2月23日、南関中学校(樹本龍次校長)で講演会と実演を行いました。

これは、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて興味関心を高めることを目的として開催。当日はゲストとして、リオデジャネイロパラリンピックなどに出場し、東京パラリンピック車いすテニスを目指す川野将太さんが講演を行いました。講演では、「挑戦」をテーマに、自分は何がしたいのか、何ができるのかということ、自身の経験を踏まえて話しました。また、講演の後は実演も行われ、生徒たちは、車いすの操作に悪戦苦闘しながら、車いすを使用してスポーツを行うことの難しさを体験しました。

